



第16回 研修コーディネート・ワークショップ

『 アセスメント（評価）の技術を磨く！ 』

～ 人材の能力を見抜くためのトレーニング ～

ワークショップの目的

人材育成担当者にとって「人材を評価する」技術は必須のものと言えるでしょう。なぜなら、社員や組織のメンバーがどの程度成長しているのか、何を強みとしているのかを把握して組織全体や個別の人材育成計画の設計を行うのに必要となるからです。また、研修会社や講師にもこの技術は必須です。たとえばグループ演習を行うときに受講者がどのような能力を持っているのかを把握し、それに応じたフィードバックを行ったり、内容を変えたりすることが求められるからです。

しかし、この「人材を評価する」技術を磨く機会はそんなに多くはありません。場合によっては評価者の勝手な「思い込み」によって適正な評価ができていないことも考えられます。そして、この技術は本を読んで身につくほど簡単なものではなく、練習が必要になります。

今回はこの評価技術を磨くためのワークを行います。他人の評価をどのような視点で行えば良いのか、何をもってその人を評価するのか、自分の評価の視点と他のメンバーの評価の視点は何が違うのかなど、様々な気づきを感じていただき、スキルアップを目指します。

アセスメントとは

アセスメントとは「評価」や「査定」のことで、人材アセスメントとは「人物の傾向や適性を客観的に評価すること」です。評価する基準項目は企業や調査機関によって異なりますが、「分析力」「論理力」「他者理解」「リーダーシップ」「ストレス耐性」などの項目があり、アセッサー（評価する人）が客観的に評価します。

このワークショップでは様々な「視点」を歓迎しています。初心者の方からベテランの方まで、「人材育成のスキルアップ」を目指したい方であればどなたでも参加を歓迎いたします。（経験、年齢、部署などは問いません）皆様の積極的な参加をお待ちしております。



当日スケジュール(予定)

18:30	開場・受付開始
19:00	開始・アイスブレイク
19:10 ～20:40	ワーク1「アセスメント演習～フィッシュボール～」 <ul style="list-style-type: none">・AグループとBグループに分かれ、まずはAグループがディスカッションを行ない、その様子を見てBグループがアセスメント（評価）します。・ディスカッション終了後、Aグループは自分自身の評価を、BグループはAグループメンバーの評価を行います。・それぞれどのような評価を行ったのかを発表していただきます。 ※ 上記の内容をグループで入れ替えて2回目を行います。
20:40 ～20:55	ワーク2「フリーディスカッション」 <ul style="list-style-type: none">・ワーク1での気づきを共有します。・解説（アセスメントの注意点、研修での活かし方）
～21:00	アンケート／次回のお知らせ
21:15～	懇親会（※自由参加）

■ 開催日時: 2010年2月17日(水) 19:00~21:00 (受付開始 18:30)

■ 会場: 東京都中小企業振興公社 秋葉原庁舎 第2会議室

<http://www.tokyo-kosha.or.jp/kosha/office/akiba.html>

■ 定員: 24名 (先着順とさせていただきます)

■ 参加費: 2,000円 (当日支払) ※ 懇親会は自由参加です。(費用別途)

■ 申込方法: ホームページより申し込み下さい。

日本研修コーディネーター協会ホームページ ⇒ <http://www.jtca.jp/>

■ 申込締切: 2010年2月16日(火)

※席に余裕がある場合に限り、当日受付もいたします。

■ ご質問・お問合せ: info@kenshuu.biz / 日本コーディネーター協会事務局 (担当:飯島)まで。

[お願い] 当会のワークショップは「参加者の人材育成スキルの向上・知識の共有」を趣旨としております。

営業(研修や教材の売り込み等)を目的としたワークショップの参加はご遠慮ください。

■ キャンセルについて

参加者のご都合が悪くなった場合は、下記までご連絡ください。

日本研修コーディネーター協会事務局
(ピーイットコンサルティング内)

事務局担当: 飯島

Tel: 03-3901-0651

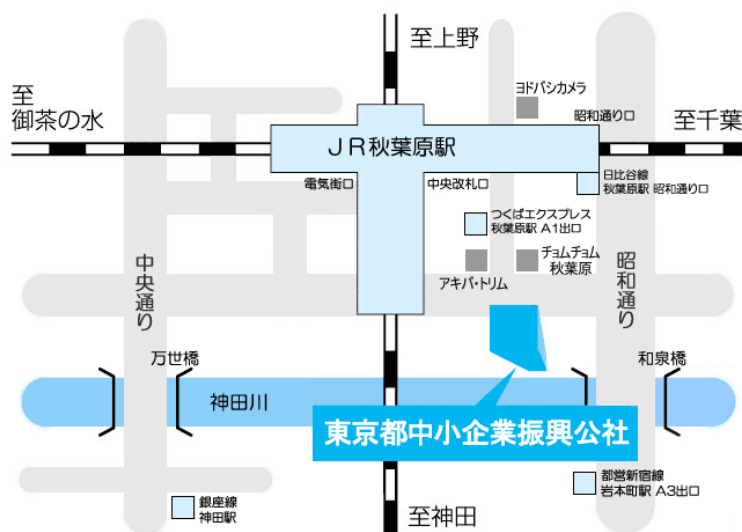
E-mail: info@kenshuu.biz

■ 会場地図 (右図参照)

東京都中小企業振興公社秋葉原庁舎

JR秋葉原駅 徒歩1分

東京メトロ岩本町駅 徒歩5分



【研修コーディネーター協会とは】

研修の視点から「人材育成」のレベルの底上げを行なうことを目的としています。主な活動は毎月開催される定例会の開催であり、研修や人材育成に関する情報提供や情報交換、また、ケースを用いたワークショップにより研修設計や人材育成に関する能力の向上を図ります。今後は、ポータルサイトの運営、資格制度の確立など、効果的な人材育成を普及するための活動を行い、人材育成に携わる方に対して実務ベースでの情報を提供いたします。

日本研修コーディネーター協会の概要・詳細についてはホームページをご覧ください。

<http://www.jtca.jp>